

【指標名】 (全自病_一般_25)誤嚥性肺炎摂食指導実施率

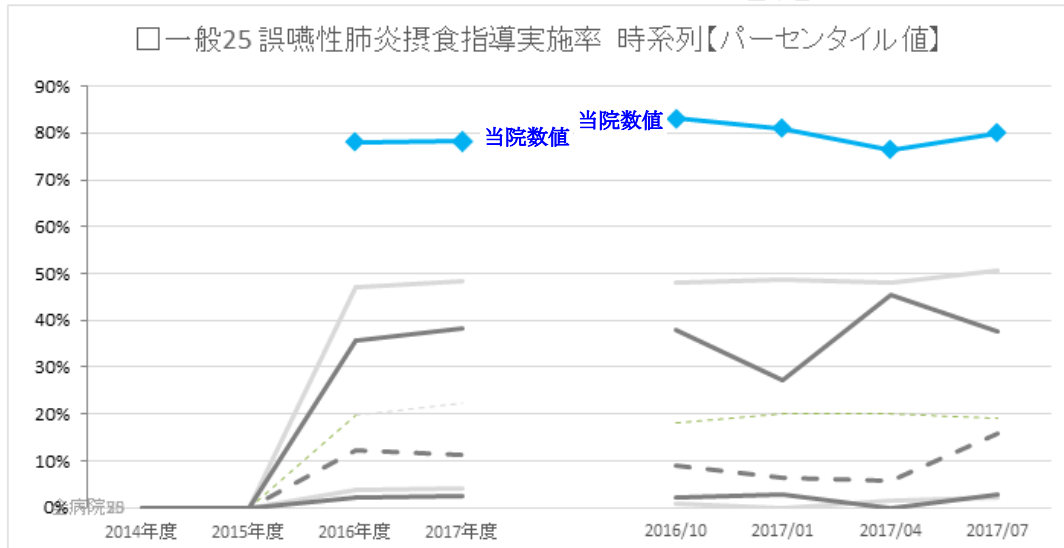
【指標の説明】 加齢や脳梗塞後遺症などにおいても、現にある機能を生かしたり、食事内容を工夫することにより、誤嚥に至る率を抑えることが誤嚥性肺炎を避ける方法の一つです。病状により指導内容は異なりますが、今回の指標では診療報酬請求上該当する指導の率をみています。

【計算方法】 分子 摂食機能療法 H004 が算定された患者の退院数

分母 医療資源病名が誤嚥性肺炎 ICDコード J690 に該当する退院患者数

全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業 フィードバック

データ基準日 平成29年10月25日



貴院	数値	年度別				四半期別			
		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2016/10	2017/01	2017/04	2017/07
全病院	25パーセンタイル	<なし>	<なし>	3.7%	4.0%	1.0%	0.0%	1.5%	2.0%
	50パーセンタイル			19.8%	22.4%	18.2%	20.0%	20.0%	19.2%
	75パーセンタイル			47.1%	48.4%	48.2%	48.9%	47.9%	50.6%
500以上	25パーセンタイル			2.2%	2.4%	2.2%	2.8%	0.0%	2.9%
	50パーセンタイル			12.2%	11.2%	8.8%	6.4%	5.8%	15.8%
	75パーセンタイル			35.5%	38.1%	38.1%	27.3%	45.6%	37.5%
全病院	平均値			26.9%	27.9%	26.5%	26.0%	27.3%	27.8%
500以上	平均値			21.5%	23.9%	22.0%	20.5%	23.0%	25.1%
全病院	登録数			140	144	132	132	140	135
500以上	登録数			26	24	25	25	24	24

